

事務事業名		佐野市そばまつり開催支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	3 魅力と活力ある産業づくり					担当組織	担当部	産業文化部	担当課	農政課
	政策	1 産業振興で活力のあるまちづくり					担当係	農業振興係	担当課長名	藤掛広行	
	施策	1 都市型農業の推進と中山間地域の活性化					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	3 中山間地域の活性化					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	8963	一般	6	1	3	佐野市そばまつり開催支援事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H18年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		支援事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		3-7			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
中山間地域の活性化のため、市内の各地域で活動する農村レストラン、農産物直売所等が一堂に会するそばまつりを開催し、地元産そば、農産物等の販売・会食を通して、来場者と地域交流を図る。この主催団体である佐野市むらづくり推進協議会に開催経費を交付する。 * 佐野市むらづくり推進協議会は、中山間地域で事業を実施しているむらづくり団体や、農産物直売所等の団体で構成され、情報交換・連携により地域活性化を図ることを目的としている。			(市の活動) 交付金交付事務、協議会事務局としてそばまつりの開催事務を行った。 栃木県わがまち協働推進事業の一環として中山間地域パネル展示スペースを開設し、中山間地域の更なる情報発信に取り組んだ。 (協議会の活動) 会議を開催し、そばまつり開催計画を協議、加盟団体への参加呼びかけ、当日の出店等を行った。								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
出店団体数			団体	18	18	20	20	20			
開催日数			日	2	2	2	2	2			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
農村レストラン利用者 (交付対象団体) 佐野市むらづくり推進協議会			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
			市民数(人口)	人	123,182	122,582	121,522	117,000	114,210		
目的											
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			そばまつりに参加してそばや農産物を購入してもらい、中山間地域にある農村レストランやむらづくり団体を知ってもらおう。								
成果指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
食券販売数			食	4,652	4,727	6,000	6,000	6,000			
売上金額			円	2,326,000	2,363,500	3,000,000	3,000,000	3,000,000			
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
中山間地域が活性化されている。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
			農産物直売所売上額	千円	—	983,179	975,000	980,000	985,000		

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円	1,000	1,000	900			
	地方債	千円						
	その他	千円	1,000					
	一般財源	千円		1,000	900	1,800	1,800	
	事業費計(A)	千円	2,000	2,000	1,800	1,800	1,800	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			交付金	2,000	交付金	2,000	交付金	1,800
	交付金	千円						
交付金	千円							
交付金	千円							
交付金	千円							
交付金	千円							
交付金	千円							
人件費	人	3	3	3	3	3		
のべ業務時間	時間	900	900	950	950	950		
人件費計(B)	千円	3,502	3,547	3,744	3,744	3,744		
トータルコスト(A)+(B)	千円	5,502	5,547	5,544	5,544	5,544		

事務事業名	佐野市そばまつり開催支援事業	担当部	産業文化部	担当課	農政課	担当係	農業振興係
-------	----------------	-----	-------	-----	-----	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成18年度から中山間地域の振興策の一事業として始まった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	他市町でも農村レストラン等を活用したそばまつりを開催するところが増えてきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	そばまつりの中で、アトラクション開催の要望がある。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	県内外の道の駅への事業周知協力を強化した。 中山間地域パネル展示スペースを開設し、中山間地域の更なる情報発信に取り組んだ。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	そばまつりを開催することで、農村レストランの知名度が上がり来場者が増加すれば、農村レストラン、農産物直売所が所在する中山間地域の活性化につながる
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	本来は各団体が自主自立して取り組みを行うことが原則であるが、山間地域という地理的に不利な条件があり、市内の均衡ある発展を目指すには、公共関与が必要になる。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	都市部の住民に農村レストランを知ってもらうことは、中山間地域の活性化につながる。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案	平成23年度をピークに来場者数が減ってきておりまた、事業費縮減の流れにある中で、来場者数維持のためのPRの強化やまつりの中での更なる創意工夫が必要である。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
	*類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	事業費の削減余地がある	理由・改善案	協議会において、業者選定の際の競争入札を徹底する。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担を見直す必要がある	理由・改善案	公平を期するため売上定率での出店料を徴収しているところではあるが、今後市交付金の減額が予定されており、財源確保のために出店料を見直す余地はある。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)			
	中山間地域の農村レストランが市内外に広く知れ渡り、連日、満員の状態になったとき。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
事業のやり方改善(コストの見直し) : 受益者負担の適正化 * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ①事業主体である佐野市むらづくり推進協議会において、経費削減に努める。 ②出店料や、出店に必要な備品や消耗品の各店舗での負担等、協議会内で検討する。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td>○</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持	○		×	低下		×	×	出展団体との協議が必要となる。
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持	○		×																					
	低下		×	×																					